

大泉桜学園 検証項目の構成(案)

- 小中一貫教育校としての教育活動 実施計画 p2
- 1 小中の連続性ある教育活動の充実・推進
 - 9年間を見通した教育課程
 - 4 - 3 - 2の区分における発達段階に応じた計画的・継続的な学習指導の充実
 - 4 - 3 - 2の区分における発達段階に応じた計画的・継続的な生活指導の充実
 - 小・中学校教員の相互協力関係の構築
 - 学力や体力の向上
 - 5・6年生の一部教科担任制
 - 5・6年生の50分授業
 - 地域社会と連携した生涯スポーツの推進
 - 幅広い異年齢集団活動
 - 豊かな人間性や社会性の育成
 - たてわり活動、合同行事
 - 部活動
 - 2 小中教職員の一体化による学校経営の活性化
 - 円滑な移行による安定した学校生活
 - 不登校や問題行動の現状と推移
 - 教育課題の実践的な研究
 - 小中合同研究、校内研究のもち方
 - 3 小中一貫教育校による学校・家庭・地域社会の教育力の向上
 - 地域社会との連携
 - 学校と地域社会の活性化（避難拠点、青少年育成など）
- 小中一貫教育校としての運営 実施計画 p4
- 1 学校組織
 - 校長1名・副校長3名体制
 - 兼務発令、校務分掌、組織体制、用務、施設管理、給食、事務など
 - 2 PTA組織
 - 3 統一校名・統一校章・統一校歌・標準服 実施計画 p5
- 施設整備 実施計画 p14
- 職員室
 - 東校舎・西校舎、渡り廊下
 - 校庭、ランチルーム、多目的室、プール、体育館、学習室、保健室、相談室ほか
- 通学区域と学校選択制度 実施計画 p12
- 通学区域制度の特例
 - 学校選択制度の特例
- その他
- 1 小中一貫教育の課題を解決し、推進するための先導的な役割 実施計画 p3
 - 取組と成果の情報発信
 - 小中一貫教育フォーラムと研究発表会
 - 連携した学習指導の方法
 - 2 教育委員会の役割
 - 小中一貫教育校への支援
 - 小中一貫教育の充実・推進

・5・6年生の西校舎での生活
・4年生の特別活動の充実と成長